



北海道畜産草地学会

北海道畜産草地学会は こんな団体です

1. これをめざします

「北海道の農畜産業発展に役立つ研究を推進し、社会的要請に応える」ことを目的としています。

2. こんな仲間が活動しています

大学、研究機関、普及センター、関連会社等、個人も含めて北海道の農畜産業に関わる幅広い職種の皆様、約400名が活動中。

3. こんな活動をしています

- (1) 年に一度、大会を開催。会員の発表の他、シンポジウムや現地見学会を行って、会員間で情報交換をしています。
 - ① 会員の発表テーマ
家畜の遺伝、飼養管理、病気、畜産生産物および飼料作物等に関する発表。
 - ② シンポジウム(ワークショップ含む)のテーマ
「搾乳ロボットとバイオガスプラント」、「中小家畜の現状と課題」、「草地構成の改善と維持管理」、「道産赤身牛肉の魅力」等。
 - ③ 現地見学会は農場や工場等関係施設を見学。
- (2) 大会以外にもテーマを決めてワークショップ(ミニシンポジウム)を開催しています。
- (3) 原著論文、解説、技術レポート等を掲載した会報を発行しています。

詳しくはホームページをご覧ください。 <https://hlgs.jp/>



大会



ワークショップ



現地見学会

◎ 会員になって一緒に情報交換しませんか？

入会するには、学会ホームページの
「入会のご案内」よりお申込み下さい。

北海道畜産草地学会  で検索

お問い合わせ



◎ お問い合わせは、学会ホームページの右上
「お問い合わせ」よりお願いします。

(事務局が定期的に変更になりますので)